

ごまがわら

広報

平成7年

5.15 No.831



シンボルマーク

人口と世帯

4月30日現在 () 内は前回比、男23,766(+157) 女26,320(+84) 計50,086(+241) 世帯17,133(+172)

おはよう

「コース走り初め会」が四月二十九日早朝、岩木川河川敷ジョギングコースで行われました。参加した約百五十人のランナーたちは、春の爽やかな空気を胸一杯吸い込み、緑豊かな大地の風を受けながら、自分のペースを守り、快い汗を流していました。

毎号読んでください。きっとお役に立ちます。

ジョギング



伝統技術の保存伝承

手造り技法で独自の風味

雇用機会の確保と拡大

五所川原市
地場産業功労賞表彰式

四月二十六日、産業構造の高度化、雇用の場確保、技術の保存、伝承に努め、市の産業振興に貢献のあった個人、団体をたたえる「五所川原市地場産業功労賞」の表彰式が市長公室で行われました。昨年制定された二度目となる今回は、次の三人の方々が受賞されました。



表彰式では、市長から表彰状と記念の盾を贈られ、受賞者を代表して新谷さんが「この榮譽を誇りに、今後ともより一層地場産業の振興に尽力する決意です」とお礼の言葉を述べました。

〈受賞者の紹介〉

新谷 与惣治氏(七五歳)

市内柏原町六五
(新谷畳店)



永年にわたり日本の伝統と風土のなかで育まれた製造技術を先代から守りつづけ、伝承に努めたほか、五所川原畳組合長として後継者の育成指導に尽力され、さらには柏原町納税貯蓄組合長・民生委員を努めるなど地域社会と産業振興に貢献されました。

鶴谷 久造氏(七三歳)

市内大町一一
(鶴喜餅屋)



先代より操業以来の技法を受け継ぎ、現代の機械化にもかかわらず手造りの手法で素朴で深みのある独自の風味と、自然の素朴を生かした「鶴喜」の餅を頑固なまでに守りつづけるとともに、低価格で販売するなど産業振興と地域経済に貢献されました。

山口 千代一氏(七三歳)

市内毘沙門字中熊石二二一一
(有タイセン)



昭和四十二年創業開始以来永年にわたり、雇用機会の確保拡大並びに産業構造の高度化を図るとともに、青森職業能力開発短期大学校及び木造高等技術専門校の訓練推進員・青森県労務駐在員、更には人権擁護委員等多くの要職を努められ、産業経済の振興と人権の擁護に貢献されました。

第六回「ごしよがわら梅まつり」
県下短歌大会の優秀作品を紹介

- 宿題「虫」 美しき繭の若に身をつつみ羽化待つ蛹のいのちしづけし
(弘前) 片桐よし子
- 宿題「虫」 種を伝ふ運命のままにかまさりの授精終りし雌の雄食む
(弘前) 花田 波邑
- 宿題「虫」 ブロッコリーに同じ色せる虫動く明るくなりし春の厨に
(五所川原) 野呂三枝子
- 宿題「土」 ブルドーザーに乗らむと一気にかける工夫の靴より土こぼれくる
(五所川原) 野呂 富枝

宿題「土」 五千年の幻あはれ発掘の土しるじろと湯気を吐き

席題 梅林囀目 幹のこぶ依はり土にしむ雨のやさしく梅の開花うな

(青森) 大平 洋子 (五所川原) 山上 和美

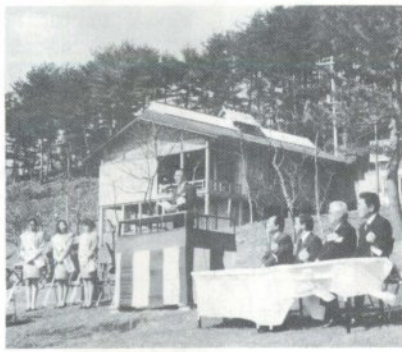
席題 梅林囀目 ほつほつと咲く紅梅の幼な木に今年の雪の圧し傷残

(青森) 山本 透青

春満開 山の緑に 紅梅の花 色鮮かな 北限の梅まつり

市内神山地区の津軽フラワー

センターで、四月二十日から五月五日までの期間、県内の花まつりのトップを飾って「第六回ごしよがわら梅まつり」が行わ



れました。初日の開会式には、親子連れの市民や関係者ら約二百人が出席し、ミス津軽平野クイーンの成田学さんたちのテープカットで開幕しました。このあと昨年完成した「曲水の館」をバックに五所川原幼稚園の園

児たちが、春を呼ぶにふさわしい元氣一杯の和太鼓を熱演し、観客から大きな拍手を受けていました。センター内には、寒紅梅や紅千鳥など約二千本の梅林があり紅梅、白梅とも見ごろとなった四月二十九日からゴールデンウィークには、大勢の家族連れが訪れ、岩木山と長橋大溜池が望まれる壮大な自然の中で、春を満喫していました。



緑を大切に

潤いのある生活を

環境緑化まつり

市役所前おまつり広場で、四月二十七日から三日間「第二



三回環境緑化まつり」が行われ緑を求める大勢の市民で賑わいました。会場では庭園樹や鉢花、山草類が展示即売され、初日に訪れた六百の方にはベニシタンの苗木がプレゼントされました。また、小・中学校の新生徒には入学記念樹として梅やあんずの苗木千九十七本が贈られました。

善意の花かこ

——どうもありがとうございます

◎財団法人五所川原市教育振興会へ

○寺田有宏氏(石岡字藤巻一〇七、一) 二十万円。



自治宝くじ助成事業で 防災活動用パソコンを装備

三好地区婦人防火クラブ

三好地区婦人防火クラブ(成田さき急部長)が、財団法人自治総合センターが行っている平成六年度の自治宝くじ助成事業(自主防災組織育成事業)で百万円の助成を受け、防災活動用パソコンを備えました。

この助成事業は、自治総合センターが宝くじ受託事業の収入を財源に、コミュニティ活動の活発な団体に助成しているもので、同防火クラブの積極的な防火活動が認められたものです。

今回購入したものは、パソコン二台、ワープロ一台、トランシーバー三台で火災や地震などの災害が発生した時の行動や避難場所をパソコンの画面に映し出し、シミュレーションによるビジュアルな災害体験、火災予防のための住宅防火診断をし、また、婦人防火クラブの各種活動に伴うチラシや文書の作成、防災活動へのトランシーバー等の使用により防災広報の実施や防災教育の推進、防火思想の高揚を図るものです。

交通安全は家庭から 交通事故概況

(平成7年 4月30日現在) 五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	2,412 (+65)	89 (-33)
死者	30 (-5)	2 (-1)
傷者	2,981 (+10)	115 (-26)

()内は前年対比。

無理しない 用心深さも 年の功

史料編2上巻の刊行を終えて

近世部会 黒瀧 十二郎

五所川原市史編集委員会は自然・考古・古代・中世部会、近世部会、近・現代部会の三部会からなり、各部会は平成二年十月同時に発足しました。近世部会の委員は豊島勝蔵・浪川健治・浅倉有子氏と私です。

近世部会の活動は、まず当市域に関する近世の文献史料を全て収集するべく作業を開始しました。作業の過程でより一層の効果を期すために、その後編集協力者として田中秀和(宗教史)・坂本寿夫(幕末維新史)の両氏が加わりました。また編集委員長の長谷川成一氏(近世史)がおられるという、強力なスタッフになったわけであります。

かくて、二年間にわたる史料の収集作業とその後二年ほどの整理・調査・編集期間を経て、去る四月に無事に刊行することができました。

市民の皆様には、既に頁を開いてご覧になり、色々とご感想をお持ちのことと思います。今後も一層のご協力をお願いしたいと思ひまして、市史編集作業

で史料の収集・調査がどのように行われてきたか、その一端を申し上げ、さらに本巻の特徴等を紹介してご参考に供したいと存じます。

●史料の収集

本巻は古代・中世・近世の文献史料を集成したものですから、その収集が基礎となっていることは言うまでもありません。近世の史料について言えば、

所蔵機関の国立史料館・弘前市立図書館・五所川原市歴史民俗資料館等は公開されており、収集は比較的容易ですが、困難を伴うのは、地域の寺社や個人所蔵の史料収集であります。

特に個人所蔵の史料については、所蔵者のご理解とご協力により、五所川原市立図書館に運び入れ、平成三年と翌四年夏の二度にわたって、近世と近・現代の両部会合同で大規模な学術調査を実施致しました。これは五所川原市にとって画期的なことであつたと思ひます。

近世部会の調査に関しては、沼田哲(青山学院大学教授・森田

武(埼玉大学教授)両先生にご指導いただき、田中秀和(米沢女子短大講師)・白沢加代子・滝沢きよ子・杉浦美知子氏のご協力、さらに地元の北奥文化研究会員の小山英治・岩崎繁芳氏、そのほか多数の市民の方々の応援を得て、極めて重要な史料を数多く発見し、大きな成果を収めました。

但し分類整理して調査された史料は、調査終了後拝借した所蔵者へ一点ずつ袋へ入れて史料内容がわかるようにしてお返し致しました。本当にありがたうございました。史料の取り扱いは、このようにすべきものと考えております。

●本巻の特徴

本巻は古代・中世編と近世編Iからなっております。

前者は小口雅史・長谷川成一(当市域を含む)に関する、主として蝦夷及び安藤氏関係の史料と十六世紀に於ける西北五地方の情勢を明らかにしうる史料

を掲載しました。

但し、残されている史料が少ないため、本巻は後者が中心であることは特徴の一つで、近世部会の委員が担当致しました。近世編Iの各章の構成は次の通りです。

- 第一章 幕藩体制の成立と地域社会
- 第二章 藩政の確立と地域社会
- 第三章 中期藩政と地域社会
- 第四章 藩政改革と地域社会
- 第五章 社会不安と天明飢饉
- 第六章 新田地域の信仰と文化I

扱った時代は近世初期から天明期までで、幕藩体制下に於ける藩政の動きの中で、当市域の歴史の移り変わりを理解できるように工夫しています。

掲載した主な史料をご紹介します。

支配者側の立場からの史料は、弘前藩庁日記・御用格・検地帳・知行帳・村名改称并新村創立調・各寺社の縁起(以上弘前市立図書館蔵)、津軽家御定書(国立史料館蔵)等があげられます。特に膨大な量の弘前藩庁日記から当市域に関する記事を抜き出す作業を行い、この日記を最大

限に活用した史料編は、五所川原市史が本県市町村史編纂に於いて最初であります。

これに対し、当市域に残されているのは、ほとんど近世農村地域の在方文書であります。平山日記のほか、平山家文書(五所川原市歴史民俗資料館蔵)・阿部家文書・飯塚家文書・三上家文書・木村家文書・藤田家文書・寺田家文書等がそれであります。

このように支配者側の史料と在方文書とを噛み合わせて編集したことによって、当市域に住んでいた近世の人々の生活を浮き彫りにすることができたのです。これは当市域にご在住の方々のご協力があつてこそ可能になったものといえましょう。

引き続き史料編2下巻(近世編II)の編集に取りかかっておりますが、史料収集は今後も続けたいと思っております。市民の皆様から提供される史料は、続刊予定の下巻及び通史編に活用させていただきますと思っておりますので、多少にかかわらず、市史編纂事務局へご連絡をお願いしたいと存じます。

☎三三四―三三五六

特設「人権相談所」の開設

6月1日は人権擁護委員の日です

「いじめ」や体罰、暮らしの中の差別、高齢化社会の人権相談などお気軽においで下さい。

▶とき 6月5日(月) 10時～15時

▶ところ 本町33「五松苑」 ☎35-2882

五所川原人権擁護委員	対馬 郁夫	五所川原市松島町7丁目20	34-3121
	高橋 武一	五所川原市大字藻川字千年356	36-2794
	原 芳江	五所川原市松島町7丁目54	35-8590
	大村 光子	五所川原市宇都町2	35-6363
	山口千代一	五所川原市大字毘沙門字中熊石211-1	36-3938
	坂本 憲昭	五所川原市宇都町1の101	34-2293
	中川 兵一	五所川原市大字豊成字田子ノ浦104-3	29-3073
	太田 啓子	五所川原市みどり町4丁目18	34-4274
	鶴谷 緑郎	五所川原市新宮町17-1	35-2440

身体障害者の 無料巡回診査を行います

- ▶対象者 ①身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする方
②障害程度に変化があり、等級の変更を必要とする方
③補装具の交付、修理を必要とする方
④その他、身体障害者で生活・医療・施設入所等の相談を希望する方

▶診査科目及び日程と場所

視覚障害	5月26日(金)	働く婦人の家
内部障害	6月13日(火)	働く婦人の家
聴覚障害	6月28日(水)	中央公民館
肢体不自由	7月26日(水)	中央公民館

- ▶受付 各科とも8時30分～11時まで
▶注意事項 ①脳卒中等による障害者は、発病後3ヵ月以上経過していること
②内部障害は、心臓・呼吸器障害のみ
③視覚障害は、視野障害を除く
④聴覚障害は、平衡機能障害を含む
▶持参する物 ①健康保険証 ②身体障害者手帳(所持者のみ) ③心臓・呼吸器機能障害者は、胸部レントゲン写真
▶問い合わせ 市福祉事務所福祉課(内線371)

日曜日 特別納税相談日

“どうぞ気軽にご利用ください”

収納課では、平日に納税相談ができない方のために「日曜日特別納税相談日」を開設します。

▶とき 5月28日(日) 9時～16時

▶ところ 市役所3階収納課(内線202・208・209)

お知らせします



澤田長一郎氏

市内一ツ谷
七六一五
☎34-二五三一

総務庁は、本市の行政相談員に澤田長一郎氏と宮本ノリ氏を四月一日付で委嘱しました。任期は、二年間です。
市民のみなさんが毎日の暮らしの中で、行政の行う仕事についての苦情や要望意見などがあつたときもつとも身近な相談相手となるのが行政相談委員です。

行政相談委員の紹介



宮本ノリ氏

市内下平井町
一六〇一
☎33-三八三一

相談は、無料で口頭や電話・手紙などでもかまいませんし、相談を受けた同委員は、秘密を守って親切にお世話することになっていきます。
定例相談日は、毎週木曜日(午前10時～午後3時)で市総合サービス課(市民相談室)にて相談に応じます。
それ以外の方は、左記相談委員へお気軽にどうぞ。

春の行政相談週間

— 5月21日～5月27日 —

▶とき 5月22日(月) 9時～12時

▶ところ 市総合サービス課(内線281・282)

※役所等への手続きがわからない方。

※道路や側溝が破損したり、交通安全施設がなくて危険である。

※騒音、振動、悪臭等公害に悩まされている。
※登記、国土調査、農地、年金等でのことで困っている。

※夫婦のいざこざ、遺産相続、姑と嫁の不和などで悩んでいるなどお気軽にご相談下さい。

国民年金 —ちょっと一言— 納付組織に加入しましょう

国民年金の第1号被保険者は、厚生年金保険や共済組合に加入している人と違い、自分で各種の届出や保険料の納付をしなければなりません。そのため、保険料を納め忘れることがあります。

そのままにしておき時効になると、後で納めることもできなくなり、将来受けるはずの老齢基礎年金や、遺族基礎年金がうけられなくなったりします。

納め忘れを防ぐために、地区の納税貯蓄組合や婦人会などの納付組織に加入しましょう。

“見直そう！水の尊さ大切さ” 第37回 水道週間

▶期間 6月1日～6月7日

水道事業所では今年もいろいろ行事を計画しておりますが、水道施設めぐりと水道110番を新たに実施します。多数のご参加をお待ちしております。

月 日	行事名	内 容	開催場所
6月1日	青森県で一番新しい五所川原の水道施設めぐり	家庭の主婦を対象に9時から12時まで水道施設を見学していただき、水道事業行政に理解と協力を求めるものです	市内の各水道施設
6月1日 ～ 6月7日	広報車の巡回	水道週間のPR	市内一円
6月1日	車両パレード	車両で水道週間のPR	市内一円
6月1日 ～ 6月7日	看板とのぼり	水道週間のPR (スローガン) 「見直そう！水の尊さ大切さ」	水道事業所庁舎
6月2日	工事安全パトロール	水道工事の安全確保 無届工事の防止	市内一円
6月2日	講習会	2級配管技工実技講習会 内面エポキシ樹脂粉体塗装 ダクタイトル管穿孔講習会	水道事業所庁舎前
6月3日	水道110番	水道に関する問い合わせにお答えします 受付時間 9:00～ 16:00	水道事業所

青森県で一番新しい 五所川原の水道施設めぐり

当市の水道事業は、昭和2年に供給開始し、県内で青森市に次いで2番目に古い歴史をもっています。

また、第5次拡張事業により完成した水道施設は、現在稼働中の施設としては県内で最新を誇ります。これらを、水道週間行事として家庭のご婦人を対象に一般公募し、施設の見学をしていただき、水道事業行政に理解と協力を求めるものであります。

▶日時 平成7年6月1日(木曜日)

▶見学場所 水道事業所、中央管理センター、元町浄水場、七和配水場、七和調整池、玉清水調整池、飯詰浄水場、工業用水道センター

▶タイムスケジュール (所要時間3時間)

8:45水道事業所集合 9:00水道事業所中央管理センター・元町浄水場 9:20～9:45七和配水場(七和調整池) 10:00～10:20玉清水調整池 10:30～10:40飯詰浄水場 11:05～11:20工業用水道センター 11:30～12:00水道事業所(昼食～解散)

▶募集人員 40人

▶応募方法 電話にて(先着定員になりしだい締め切り)

▶対象 家庭の主婦

▶申し込み・問い合わせ 水道事業所 ☎34-9111 (昼食は用意しております)

阪神大震災被災者救援チャリティー 第12回 全国一斉ウォークラリー大会

～五所川原会場～

ウォークラリーは、年齢・性別を問わず、健康づくり、家族・仲間の交流の場としても楽しめるコミュニケーションスポーツです。

今回は、参加費の一部を阪神大震災被災者の方々への救援金とします。

▶会場テーマ 『津軽をさがそう』

▶とき 5月21日(日) 9時

▶集合場所 菊ヶ丘水郷公園

▶主催 (財)日本レクリエーション協会
西北五レクリエーション協会

▶参加対象 誰でも可 1チーム3～5名

▶参加費 1人200円 但し幼児は無料

▶携行品 気軽に歩ける服装、昼食

▶申し込み 大会当日、集合場所で

▶問い合わせ 五所川原小 ☎35-2767 若松
※集合場所で「救援古本市」を開きます。古本をお持ちで販売希望の方は当日持参ください。

募集します

能力開発セミナー(6月分)

ポリテクカレッジ青森(青森職業能力開発短期大学校)

No.	コース名	主な内容	対象	定員	日数	開講日時
1	FORTRANによる数値計算	実際の操作で数値計算方法を習得	初級	5名	5日	6月5日(月)～6月9日(金) 18時～21時
2	制御盤の設計・製作	配線、器具付け、手順、電子回路等	初級	5名	5日	6月5日(月)～6月9日(金) 18時～21時
3	EWSによる2次元CADと専用化	2次元画面の作成方法とその専用化	初級	10名	3日	6月10日、17日、24日(土) 10時～16時

- ▶ **受講資格** 学歴、年齢、性別は問いません
- ▶ **受講料** 各コースとも、2,000円
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 開発援助課
☎(0173)37-3201

手話講習会受講者募集

社団法人青森県ろうあ協会

聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有する一般市民に、聴覚障害者の意志伝達手段である手話等の指導を行うことにより手話を正しく理解させ、また手話奉仕員及び手話通訳者を養成し、聴覚障害者の福祉増進を図ることを目的としています。

- ▶ **対象** 聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、手話奉仕員、手話通訳者及びろうあ者との交流を希望する者
- ▶ **とき** 5月31日～8月23日までの毎週水曜日 18時30分～20時
- ▶ **ところ** 中央公民館
- ▶ **講習科目** (1)手話 (2)聴覚障害者 (3)ろうあ教育 (4)ろうあ者の生活 (5)労働 (6)医療 (7)手話サークル (8)手話通訳
- ※初級コース・中級コースあり
- ▶ **受講料** 無料(但し、テキスト代600円)
- ▶ **問い合わせ** 今 幸 ☎FAX72-4377

ストレッチ体操会員募集

フラワーズ

- 肩こり、腰痛でお悩みの方は一度試してみませんか。どなたにも簡単にできますよ!
- ▶ **とき** 月3回土曜日 13時30分～14時40分
 - ▶ **ところ** 働く婦人の家(市内新町)
 - ▶ **会費** 月1,500円
 - ▶ **申し込み・問い合わせ** 今 秀子 ☎34-3361

“在宅ねたきり老人介護者へ” 慰労金を支給します

市では、5年度から在宅ねたきり老人及び介護者に対して見舞品及び慰労金を支給しております。

- ▶ **ねたきり老人とは**、市内に住所を有する満65歳以上の方で、一日中ほとんど床に臥しており、食事、用便、入浴など日常生活に支障があり、介護を必要とする状態が5ヵ月以上継続している方のことです。
- ▶ **介護者とは**、ねたきり老人の扶養義務者その他の方で、ねたきり老人と同居して介護をしている方のことです。
- ▶ **申請受付期間** 6月16日から11月15日まで
なお、支給は年1回で12月です。
- ▶ **申請及び問い合わせ** 市福祉事務所高齢者対策課(内線 210)及び各支所

交通遺児等育成資金制度の利用

自動車事故対策センター青森支所
☎0177(39)0551

自動車事故対策センターでは、交通遺児をすこやかに育成するために資金を無利子でお貸しします。

- ▶ **利用できる方** 自動車事故で保護者を亡くされた子供、又は、重度後遺障害者(自賠責保険の1級～3級)に認定された方の子供を現在扶養している保護者
- ▶ **対象者** 0歳から中学卒業までの子供
- ▶ **申し込み者** 子供を扶養している保護者
- ▶ **貸付金額** 一時金151,000円。月額19,000円。入学支度金43,000円(小・中学校入学時)
- ▶ **返済方法** 最終学校卒業後、割賦(月賦・半年賦・年賦)による20年以内の均等返済

※自動車事故により、頭部又は脊髄に損傷を受け、常時介護を必要とする重度後遺障害者に対しては、介護料支度制度もあります。

お気軽にお問い合わせください。

津軽フラワーセンター管理棟 「曲水の館」をご利用ください

- ▶ **利用期間** 年末年始を除いた毎日
- ▶ **利用時間と使用料** 8時30分～12時 2,000円。12時～16時30分 3,000円。使用延長700円/時間
- ※毎週(日)、(火)、(木)曜日は無料見学ができます。
- ▶ **利用できる棟** 茶室棟、広間棟
- ▶ **申し込み** 市都市開発課(内線 369)

「クリーン梵珠山パトロール」 参加者募集

- ▶ テーマ “めざそう ゴミ一つない梵珠山”
- ▶ 趣旨 環境保全の第一歩として、清掃奉仕活動の実践
- ▶ とき 5月27日(土) 9時30分～15時
- ▶ ところ 県民の森梵珠山(センター前)
- ▶ 対象 「ゴミのない梵珠山」に賛成の方
- ▶ 参加者携行品 昼食、水筒、雨具、ゴミ拾い用の「火ばさみ」、「巣箱作り」の材料
- ▶ 参加者服装 野外活動にふさわしいもの
- ▶ 申し込み 県立自然ふれあいセンター
☎0172-62-4527・62-8510
- ▶ 締め切り 5月19日(金)

**みんなで気をつけよう
踏切事故防止と
鉄道妨害防止**

○ 踏切では、必ず一旦止まって左右の安全を確かめてから通行するようにしてください。

○ 警報機が鳴り出したら、絶対踏切に入らないようにしましょう。また横断中に踏切が鳴り出した場合は落ち着いてすみやかに渡るようにしてください。

○ 線路を渡るときは必ず踏切を渡るようにしてください。

○ 線路内歩行はやめましょう。

○ 線路の上に、石などを絶対置かないようにしてください。

JR東日本秋田支社
五能線営業所

催し します

第13回 作品展示会

—— 西北中央病院精神科 ☎35-3111 ——

精神科に入院している患者さんたちの作業療法でがんばった作品が多数展示されています。

- ▶ とき 5月25日(木) 9時～16時まで
- ▶ ところ 働く婦人の家 1階ロビー
- ▶ 問い合わせ 作業療養士 山田(内線259)

オルテンシア催し物案内

ふるさと交流圏民センター ☎33-2111

月日	曜	催 物	開 演	入 場 料
5/19	金	演歌と民謡と シャンソンの夕べ	18時 30分	前4,000円
5/24	水	仙台フィルハーモニー 管弦楽団演奏会	18時	整理券
5/28	日	日本舞踊綾扇会発表会 (小ホール)	13時	3,000円
5/31	火	アマチュア無線講習会 (5日間)(小ホール)	18時	無 料

働く婦人の家・生活講座

受講生募集 — 俳句教室(7回講座)

- ～十七文字で表現するあなたの感性～
- 俳句入門ですので初めての方歓迎いたします。
- ▶ 対象 市内に住所又は職場を有する方
- ▶ とき 5月31日～8月23日までの毎週水曜日 18時30分～20時30分
- ▶ 受講料 無料
- ▶ 募集人数 15人
- ▶ 講師 三上北人先生
- ▶ 申し込み・問い合わせ 市内新町 働く婦人の家 ☎35-8898

“民謡の好きな方、興味がある方”

募集「民謡ニュー盛會」

民謡の個人指導と民謡コーラスという一味違ったジャンルに取り組んでいる団体です。老人ホームの慰問や他の舞台などにも積極的に参加し、その演技にも上々の評価を受けています。見学したい方もお気軽にどうぞ。

- ▶ 対象 老若男女どなたでも
- ▶ とき 毎週木曜日 19時～21時まで
- ▶ ところ 中央公民館3階和室
- ▶ 練習方法 講師による手作りの譜面と三味線の弾き語り方法です。
- ▶ 問い合わせ (指導者)長尾武一 ☎35-3371

「かんたん!健康レストラン」

参加者募集

猫の手も借りたい農繁期、食事までには手がまわらず心ならずも簡単に。こういう時こそ元気がでる食事を!!

- ▶ テーマ 農繁期の元気がでる食事
- ▶ 対象 小曲地区の方
- ▶ とき 6月5日(月) 9時30分～13時
- ▶ ところ 小曲農村婦人の家
- ▶ 費用 無料です
- ▶ 持参する物 みそ汁(おわんに半分)、健康手帳、おにぎり、エプロン、筆記用具
- ▶ 締め切り 5月31日(水)
- ▶ 申し込み 地区の保健協力員、又は、市保健環境課へ(内線268・272)

税務職員(税務大学校生)募集

—— 五所川原税務署総務課 ☎34-3136 ——

人事院・国税庁では、高校卒業程度の税務職員(税務大学校生)を募集しています。

- ▶ 試験の程度 高校卒業程度
- ▶ 受験願書受付 6月30日～7月7日まで
- ▶ 一次試験(教養・適性・作文) 9月10日(日)

1年に1回は定期健診を受け、健康管理に役立てましょう。

市民総合健診のおしらせ

各種健診が一度にできる総合健診を実施します。申し込みは、送付された用紙でお申し込みください。

		基本健康 診 査	肺がん・ 結核検診	胃がん検診	大腸がん 検 診	子宮がん 検 診	乳がん・ 甲状腺検診		
検 診 項 目		身長、体重 測定 血圧測定 尿検査 心電図 眼底測定 血液検査 診察	胸部エック ス線撮影 喀痰検査 (必要な方)	胃エックス 線撮影(透 視)	便潜血反応 検査(事前 に採用具 を送付いた します)	細胞診検査	視、触診検 査		
対 象		40歳以上の男女 (昭和31.3.31まで生まれた方)				30歳以上の女性 (昭和41.3.31まで 生まれた方)			
料 金	国 保	無 料	400円	600円	300円	無 料	300円		
	他	無 料	400円	1,000円	300円	1,000円	300円		
70歳以上の方、生活保護世帯の方、市民税非課税世帯の方は無料です。									
場 所		働く婦人の家・保健センター(新町)							
健 診 月 日 予定ですので 申し込み状況 で変更になる ことがあります (○印は男性健 診日、他は女 性健診日)	7/31	月	長橋・七和	9/④	①	中川・毘沙門	11/8	水	中川・小曲
	8/1	火	七和	⑤	②	梅沢・七和	9	木	みどり町
	2	水	飯詰・毘沙門	⑥	③	松団・みどり	10	金	松団
	3	木	栄			町・小曲	27	月	旧市内
	4	金	栄・松島	10/⑳	④	旧市内	28	火	旧市内
	⑦	①	三好	⑳	⑤	旧市内	29	水	旧市内
	⑧	②	松島	㉑	⑥	旧市内	30	木	旧市内
	9	水	松島	11/6	月	三好	12/1	金	旧市内
	⑩	③	飯詰・長橋	7	火	三好・中川			
	受 付 時 間		7時～9時(子宮がん・乳がん検診の受付 7時～12時30分)						
申 込 込 期 間		6月1日(木)～15日(木)……期間厳守							
		<p>受診対象者へ健診のお知らせと共に申込書を每户通知いたします。</p> <p>健診を希望される方は、総合健診申込書に記入のうえ、市役所保健環境課・各支所または、地区の保健協力員へお届けください。電話でのお申し込みは間違いのもとになりますのでご遠慮ください。</p> <p>〈注 意〉</p> <p>H7年4月から市内の医療機関でミニドック(基本健診)、子宮がん・乳がんの個別検診を受けた方は、同じ種類の検診を受けることができません。</p> <p>全種類の検診を受けることが原則です。</p>							



身も心もさっぱりする

健康相談室へどうぞ

保健婦が相談に応じています

- ▶ **対象** 市内にお住まいの方で、ご自身又はご家族の健康のことで心配されている方
- ▶ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談、健康についての話
- ▶ **料金** 無料
- ▶ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）

場 所	月 日	時 間	はなしのテーマと時間
森 の 家	5月21日 (日)	10:00~ 12:00	自律神経失調症かな...と思 ったら"自己を知って予防法を 知る" (10:00~10:30)
コミュニ ティセン ター 栄	5月25日 (木)	子供の相談 10:00~ 12:00 成人病の相談 13:00~ 14:00	個人相談のみ実施
長富消 防セン ター	5月25日 (木)	10:30~ 12:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (11:30~12:00)
幾 島 町 集 会 所	5月26日 (金)	10:00~ 12:00	特報/菌なしにならない話 (11:30~12:00)
種井集会所	5月26日 (金)	10:30~ 12:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (11:30~12:00)
旭町集会所	5月29日 (月)	10:30~ 12:00	ちょっと気になる現在の病 気"ウイルス性肝炎あれこ れ" (11:30~12:00)
小曲農 村婦 人の家	5月29日 (月)	10:00~ 12:00	自分で分かる健康チェック (10:00~10:20)
コミュニ ティセン ター 長 橋	5月29日 (月)	13:00~ 14:30	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (14:00~14:30)
田町集会所	6月1日 (木)	10:30~ 12:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (11:30~12:00)
坂ノ上 集 会 所	6月1日 (木)	12:30~ 13:30	自分で分かる健康チェック (12:30~12:50)
錦町集会所	6月5日 (月)	9:30~ 12:00	特報/菌なしにならない話 (11:40~12:00)
新宮集会所	6月5日 (月)	13:00~ 15:00	ちょっと気になる現在の病 気"ウイルス性肝炎あれこ れ" (14:30~15:00)
コミュニ ティセン ター 中 川	6月6日 (火)	10:30~ 12:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (11:30~12:00)
福山消 防セン ター	6月8日 (木)	13:00~ 14:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (13:30~14:00)
中崎保健協 力員(成田 葉子)宅	6月9日 (金)	10:30~ 12:00	総合健診を受けるコツ "かしこく受けて健康アッ プ" (11:30~12:00)

すくすく健診

- ▶ **ところ** 働く婦人の家・市保健センター
- ▶ **受付時間** 12:30から12:45
- ▶ **持参するもの** 母子健康手帳、バスタオル
 - ◎ 3歳児には個人通知します。
 - ◎ 3歳児健診の場合は同封のアンケートを記入しお持ちください。尿検査がありますので、尿を小ビンに入れてもってくると便利です。
- ▶ **お願い** ① 4ヵ月児健診にこれなかった方は、神経芽細胞腫（小児がん）の検査セットを、母子手帳を持参のうえ、保健環境課窓口にもらいにきてください。
② 病気療養中（特に伝染性の病気）の子供さんはご遠慮ください。病気療養中や体調のよくない子供さんは翌月の健診を受けることができますので保健環境課までご連絡ください。

月 齢	対 象 児	と き	主 な 内 容
4ヵ月児	平成7年 1月生まれ	6月13日 (火)	小児科診察、神経 芽細胞腫セット配布 育児情報交換等
6ヵ月児	平成6年 11月生まれ	6月20日 (火)	離乳食の試食 発達相談等
1歳児	平成6年 5月生まれ	6月26日 (月)	育児情報交換 発達相談等
1歳 6ヵ月児	平成5年 12月生まれ	6月27日 (火)	小児科・歯科診察 歯科保健指導 発達相談等
3歳児	平成3年 12月生まれ	6月15日 (木)	小児科・歯科診察 尿検査、視聴覚検 査、発達相談等

6月の保健センター相談日

毎日の生活の中で、育児・健康面でお悩みの方、保健婦・看護婦・栄養士がお待ちし、ゆったりとした気分で相談が受けれます。

種 別	開 設 日	内 容
母と子の 相談日	第1・第3(水) 6月7日・21日 10時~12時 13時~15時 (第3の午後は 予約相談です)	乳児・幼児の発 達相談、育児の 相談、お母さん の悩みごと相談 など
成人の 相談日	第2・第4(水) 6月14日・28日 10時~12時 13時~15時 (第4の午後は 予約相談です)	血圧の相談、食 事の相談、心身 でご心配なこと など

予約相談は随時、電話で受け付けます。